



斎場（火葬場）に係る市民アンケートの実施について

現在、本市の行う火葬業務の大半を担う呉市斎場（焼山町鍋土）は、現在のPFI事業契約が来年度末で終了し、令和8年度から次期事業として開始します。それに先立ち、市内火葬場の満足度、利用意向、残骨灰について、市民の皆様のご意見を適切に反映させるため、次の要領で市民アンケートを実施します。

1 期 間

令和7年1月上旬～令和7年1月下旬

2 実施方法

層化無作為抽出法による市内成人2,500人への郵送

3 公 表

アンケート結果をホームページで公表

斎場（火葬場）についてのアンケート

日頃より、呉市政にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

本市の斎場（火葬場）運営において、市民の皆様のご意見を今後の方針に反映するため、アンケートを実施します。

該当する番号に○をして、令和7年1月●日（●）までにご返送ください。

問1 あなたのお住まいの地区を選んでください。

- (1) 中央 (2) 吉浦 (3) 警固屋 (4) 阿賀 (5) 広
(6) 仁方 (7) 宮原 (8) 天応 (9) 昭和 (10) 郷原
(11) 下蒲刈 (12) 川尻 (13) 音戸 (14) 倉橋 (15) 蒲刈
(16) 安浦 (17) 豊浜 (18) 豊

問2 あなたの年代を選んでください。

- (1) 10代 (2) 20代 (3) 30代 (4) 40代
(5) 50代 (6) 60代 (7) 70代 (8) 80代以上

問3 直近（過去10年程度まで）で訪れた斎場（火葬場）を1つを選んでください。

ア 訪れた施設

- (1) 呉市斎場 (2) 東部火葬場 (3) 蒲刈火葬場 (4) 豊火葬場
(5) なし（問4にお進みください。）

【以下、アで選んだ施設についてご回答ください。】

イ 施設の清潔さ

- (1) 清潔だった (2) ほぼ清潔だった (3) どちらとも言えない
(4) やや清潔ではなかった (5) 清潔ではなかった

ウ 施設の使いやすさ

- (1) 使いやすかった (2) ほぼ使いやすかった (3) どちらとも言えない
(4) やや使いにくかった (5) 使いにくかった

エ 斎場（火葬場）を何人ぐらいで利用されましたか。

- (1) 5人以下 (2) 6人以上, 10人以下 (3) 11人以上, 20人以下
(4) 21人以上 (5) わからない

オ 職員の対応

- (1) 良かった (2) ほぼ良かった (3) どちらとも言えない
(4) あまり良くなかった (5) 良くなかった

カ 総合的な満足度

- (1) 良かった (2) ほぼ良かった (3) どちらとも言えない
(4) あまり良くなかった (5) 良くなかった

問4 本市には火葬場が4つ（呉市斎場（焼山）、東部火葬場（安浦）、蒲刈火葬場（蒲刈）、豊火葬場（豊））ありますが、特定の時間帯に利用が集中する傾向があります。そのため、最寄りの火葬場が予約済みで使えず、時間を前後に変更して利用される方もいます。



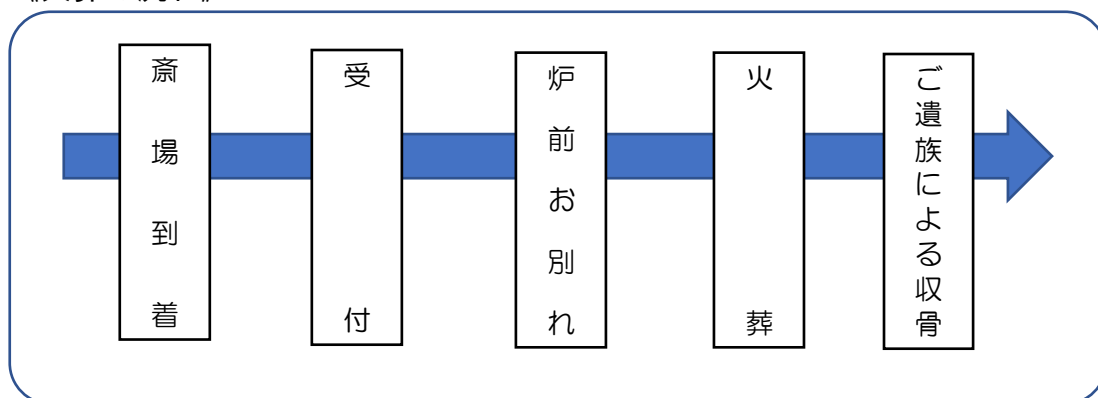
ア 最寄り以外の火葬場も使えることを知っていますか。

- (1) 知っている
(2) 知らない

イ ご希望の日時に最寄りの火葬場が予約済みの場合、どうされますか。

- (1) 別の時間帯や後日になっても、最寄りの火葬場を利用する
(2) 希望の日時で利用できる火葬場に変更する
(3) 状況次第で判断する

《火葬の流れ》



問5 ご遺体の火葬，ご遺族による収骨後に残る骨や灰等のことを「残骨灰」といいます。

本市の斎場（火葬場）では民間の最終供養地に収蔵しています。

近年，残骨灰中の金属類を再資源化して売却し，自治体の財源とする例が全国で見られ始めています。

※ 残骨灰には，骨片や棺・副葬品の燃え残り，歯科治療などで用いられた金，銀，パラジウム等の希少金属が含まれていますが，これらにはダイオキシン類等の有害物質が付着しており，本市では最終供養地に収蔵する前に，有害物質の無害化を行っています。

残骨灰を再資源化・売却して呉市の財源にすることをどうお考えですか。

- (1) 賛成（問6にご回答ください。）
- (2) 反対（問7にご回答ください。）

◎ 問5で「(1) 賛成」を選んだ方

問6

ア 賛成の理由について，あなたの考えに最も近いと思われるものを選んでください。

- (1) 資源として利用してほしいから
- (2) 呉市の収入として火葬場の施設設備や運営費などに活用してほしいから
- (3) 呉市の収入として呉市の行政全般にかかる事業費に活用してほしいから
- (4) その他[]

イ 残骨灰を再資源化・売却する場合、どのような配慮が必要と考えますか。

【複数回答可】

- (1) 故人の尊厳を失することのない最終供養地への収蔵
- (2) 環境保全のための有害物質への対応
- (3) 市のホームページなどでの周知
- (4) 再資源化をしてほしくない方に対し、一部収骨ではなく、全部収骨もできることの説明
- (5) その他[]

◎ 問5で「(2) 反対」を選んだ方

問7 反対の理由は何ですか。あなたの考えに最も近いと思われるものを選んでください。

- (1) 故人や遺族に対して礼節を欠くと思うから
- (2) そうまでして財源とする必要性を感じないから
- (3) その他[]

○ その他ご意見等ございましたら、教えてください。

アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

ご記入後、令和7年1月●日（●）までに返信用封筒に入れて投函してください。